

科目名	オーラル・インタプリテーション	
担当者	酒瀬川 純行 / SAKASEGAWA, Sumiyuki	
科目情報	人間文化<英語英米文化> / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
	ディベイツィングスキルズと隔年で開講	
科目概要	授業内容	通訳の形態、心得、テクニックを理解し、鹿児島の名所旧跡、文化、特産物等を英語でどう表現するか研究し、併せてスピーチ、会議英語等の基本を習得する。毎時間逐次通訳の練習を行う。
	到達目標	簡潔な表現、用語等を駆使し具体的状況（地元の歴史、観光案内、会議、講演等）に応じて基礎レベルの逐次通訳ができるようになる。
授業計画	(1) What is oral interpretation? (2) Useful expressions and techniques (3) Introduction of Kagoshima (4) Sakurajima & Ibusuki (5) Kirishima Shrine & Kagoshima Shrine (6) Samurai estates and Buddhist altars (7) Yakushima & Oshima Pongee Fabric (8) Ohara Festival & Hanyabushi (9) Speech & Conference (10) Speech & Conference (11) History of Kagoshima (12) History of Kagoshima (13) Special products of Kagoshima (14) Special products of Kagoshima (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	授業で学んだ語彙、表現を整理し、マスターする。
使用教材・参考文献	【教】講義中に配布する鹿児島県の歴史に関する担当者作成ハンドアウト（英文）、その他のプリント 【参】酒瀬川純行 <i>A Companion to Practical English</i> . 青山社 2000年	
成績評価方法と基準	<基準>通訳のスキルを基本的に理解し、鹿児島の名所旧跡、文化、特産物等を簡単な英語で表現できるようになったものは合格とします。 <方法>毎時間毎のプレゼンテーション50%、終了試験50%	
備考		